

第22回農作物病虫害防除フォーラム～総合的な雑草防除対策に向けた取組と課題～の開催について

1 趣旨

農林水産省では、平成7年から毎年1回ずつ、その時々の病虫害防除に関するテーマを設定し、試験研究の成果、先進的な取組事例、生産現場における諸課題等を紹介し、意見交換を行う「農作物病虫害防除フォーラム」を開催していますが、本年は、「総合的な雑草防除対策に向けた取組と課題」をテーマとして設定しました。

雑草は、その発生により栽培作物と水分・肥料・日光の競合を生じ、結果として、作物の生育抑制や収量の低下といった直接的な影響のみならず、雑草種子の収穫物への混入や病虫害の発生助長に起因した収穫物の品質や商品価値の低下といった、間接的な影響もたらされる場合もあります。このため、作物の安定生産等を目的とし、省力的な除草作業とするため、農薬による雑草防除が行われていますが、近年、薬剤抵抗性雑草や難防除雑草の発生等が問題となっています。

そこで、本フォーラムでは、複数の防除技術を活用した総合的な雑草防除に関する研究成果や産地実証等の現状、水稻畦畔や果樹園での雑草管理と害虫防除の関係性についての研究事例、除草剤開発の現状等を紹介するとともに、今後の雑草防除に関する意見交換を行います。

2 開催日時

平成28年12月15日（木）13:30～17:30

3 開催場所

農林水産省講堂（本館7階）

4 参集範囲

都道府県、市町村、試験研究機関、メーカー、生産者団体、生産者、病虫害防除に興味がある方等

5 講演議題・講演者

座長

国立研究開発法人農研機構中央農業研究センター生産体系研究領域
雑草制御グループ長 小林 浩幸

(1) 講演

① 雑草防除技術開発の現状

国立研究開発法人農研機構中央農業研究センター生産体系研究領域
雑草制御グループ長 小林 浩幸

② 雑草イネと除草剤抵抗性雑草

国立研究開発法人農研機構中央農業研究センター生産体系研究領域東海輪作体系グループ
上級研究員 内野 彰

③ 薬用作物栽培における農薬適用拡大の課題

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター北海道研究部
研究リーダー 菱田 敦之

④ 除草剤抵抗性スズメノテッポウの総合防除

国立研究開発法人農研機構九州沖縄農業研究センター水田作研究領域雑草・土壌管理グループ
上級研究員 大段 秀記

⑤ 大豆作及び畦畔における帰化アサガオ類の総合防除

国立研究開発法人農研機構中央農業総合研究センター生産体系研究領域雑草制御グループ
上級研究員 澁谷 知子

⑥ 果樹園の下の草管理による土着天敵の保護と利用

秋田県果樹試験場総務企画室 上席研究員 舟山 健

⑦ 水稻畦畔の雑草防除と斑点米カメムシ防除

国立大学法人静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター
教授 稲垣 栄洋

⑧ 除草剤開発と普及の現状について

公益財団法人日本植物調節剤研究協会 事務局長 林 伸英

(2) 総合討論

6 その他（出席申込み・お問い合わせ先）

出席を希望される方は、12月9日（金）までに別添の申込書により、以下の事務局へFAXにてお申込みください。なお、応募者多数の場合は出席希望の多い機関に対して出席者人数の調整をお願いするとともに、更に必要な場合には、事務局にて厳正に抽選を行います。この結果、御出席をお断りする方に対して、12月12日（月）までに、その旨を電話又はFAXで御連絡いたします。

【お問い合わせ先】

農林水産省消費・安全局植物防疫課防除班（白石、藤井）

電話番号：03-3502-8111（内線4562）、FAX番号：03-3502-3386

第22回農作物病虫害防除フォーラム～総合的な雑草防除対策に向けた取組と課題～
参加申込書

12月9日(金) 期限

農林水産省消費・安全局植物防疫課防除班（白石、藤井）宛て

FAX 03-3502-3386

所属機関名	氏名	備考
例：農林水産省消費・安全局 植物防疫課	農林 太郎	

申込代表者：

所 属：

氏 名：

T E L：

F A X：

※ 御連絡いただいた個人情報は、本フォーラムの参加登録以外には使用いたしません。